

図書館要覧

平成26年度

豊橋市図書館

本市がめざす図書館像

基本目標

- 1 暮らしに根づき、教養を高め、心を豊かにする施設
- 2 人が集い、活力や生きがいを育む施設
- 3 情報や資料を備え、地域の文化を高める施設

実現のための基本方針

基本方針

- 1 身近にあって気軽に利用できる、親しまれる図書館
- 2 様々な情報や資料が活用できる、生活に役立つ図書館
- 3 地域への理解を深める、地域に密着した図書館
- 4 子どもの健やかな成長を促す、子どもたちを育てる図書館
- 5 常に新しい情報を発信する、まちの文化を創り出す図書館
- 6 みんなの知恵と力がつくる、みんなのための図書館

はじめに

豊橋市図書館は、1848（嘉永元）年に羽田野敬雄が開設した羽田八幡宮文庫（羽田文庫）を母体として1912（明治45）年4月1日に創立、1913（大正2）年1月15日に花田町守下に開館しました。100年以上の歴史があり、市制施行後最初に作られた公共施設です。現在の中央図書館（羽根井町）は、1983（昭和58）年に開館した4代目の図書館にあたります。

本市では、中央図書館をはじめ、配本センター、地区市民館や校区市民館等74か所の図書館分室をとおして、約92万冊の豊富な蔵書や貴重な資料をもとに、広範な市域全域に現在の図書館サービスを提供しています。

2005（平成17）年以降、図書館システムのネットワーク化を実施してきましたが、現在は、石巻・二川・北部・南部・青陵・牟呂の各地区市民館およびこども未来館、アイプラザ豊橋と合わせて合計8館で図書館資料の貸出、返却、検索、利用状況の確認などができます。

地域図書館の整備については、現在整備を進めている南地域図書館（仮称）において、2015（平成27）年4月の開館を目指した準備をしているところです。そして、さらなる図書館サービスを展開するため、豊橋駅東口地域にまちなか図書館（仮称）の整備を目指すという段階を迎えています。今後も、市民のみなさんがより身近な場所で図書館サービスを楽しめるよう、地域図書館の整備およびネットワーク化を推進していきます。

また、今年度は図書館システムの更新と同時にI Cタグを導入します。I Cタグを図書資料に装備することにより、図書の貸出・返却を迅速化するとともに、蔵書点検作業の効率化により開館日数を増やし、利用者サービスの向上を図ります。

これからも、「みんなの図書館」としてさらにサービスの向上を図るため、市民のみなさんにとって身近にあって気軽に利用できる、親しみやすい図書館を目指していきます。

平成26年9月

豊橋市図書館

目次

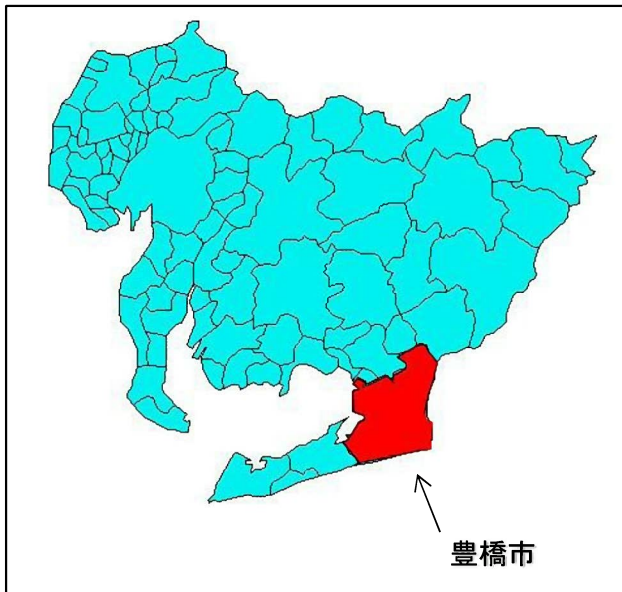
1	豊橋市の概要	-----	1
2	沿革	-----	2
3	組織	-----	4
4	図書館協議会	-----	4
5	施設	-----	5
6	利用案内	-----	7
7	図書館サービス指標	-----	9
8	予算		
1.	歳出予算概要	-----	10
2.	年度別推移	-----	11
9	蔵書統計		
1.	蔵書資料総括表	-----	12
2.	司文庫(教科書・絵本)の国及び地域別蔵書冊数	-----	16
3.	分類別蔵書構成	-----	17
4.	開架室配架冊数	-----	18
5.	年度別推移	-----	19
10	利用統計		
1.	利用状況総括表	-----	20
2.	年度別推移	-----	23
3.	分類別貸出冊数	-----	24
4.	登録者利用状況	-----	25
5.	分室利用状況	-----	28
6.	ベストリーダー	-----	31
11	購入雑誌・新聞等一覧(25年度)		
1.	中央図書館	-----	32
2.	配本センター貸出室	-----	35
12	事業実績(25年度)	-----	36
13	ボランティア活動実績(25年度)	-----	40
14	事業計画(26年度)	-----	42
15	条例・規則		
	豊橋市図書館条例	-----	44
	豊橋市図書館条例の施行期日を定める規則	-----	48
	豊橋市図書館規則	-----	48
	豊橋市司文庫基金条例	-----	55
16	案内図	-----	56

1 豊橋市の概要

豊橋市は、日本のほぼ中央に位置し、愛知県の東南端にあります。東は静岡県に接し、南は太平洋、西は三河湾に面し、市内を豊川が流れています。豊かな自然と温暖な気候に恵まれ、農業、工業、商業がバランスよく発達しています。

平成11年4月から中核市となり、平成18年8月1日には市制施行100周年を迎えました。東三河の中心都市として、三遠南信地域(東三河・遠州・南信州)の中核都市として躍進を続けています。

市の位置図



面積 261.35 km²

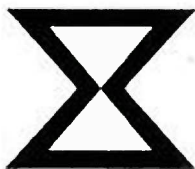
人口 378,530 人

世帯数 150,605 世帯

資料：市民課毎月1日現在人口及世帯数調査表

時点：平成26年4月1日現在

市徽章



旧吉田藩主の大河内家が一般公務及び軍事に徽章として用いた千切(ちぎり)を、明治42年6月に市徽章に制定襲用したもので、千切は結合・団結の意を象徴するものです。

市の花



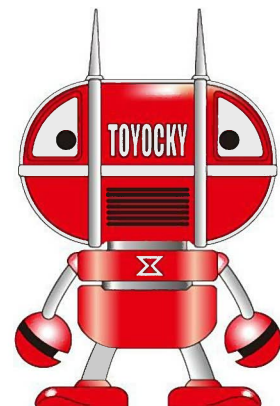
ツツジ

市の木



クスノキ

豊橋市のマスコット「トヨッキー」



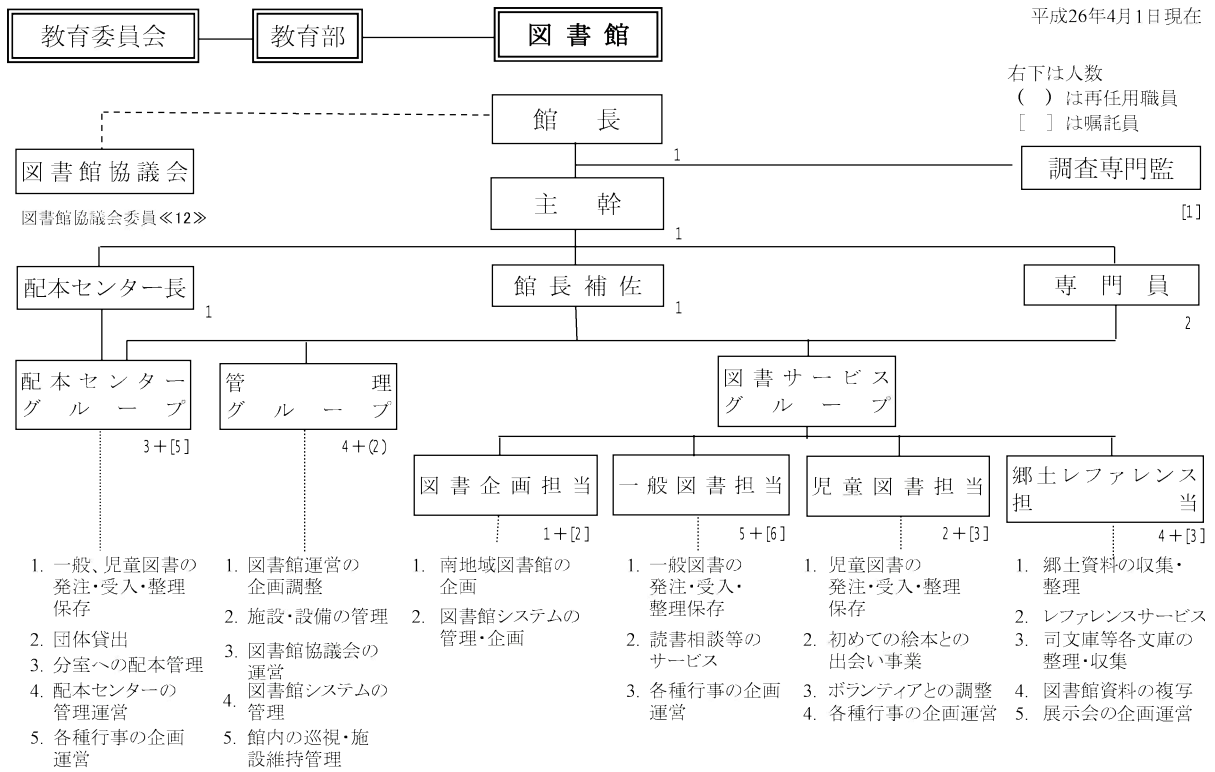
愛称:トヨッキー
本名:木の国ヨシダ

2 沿革

和暦	年	月	日	事	柄
明治	45	4	1	市立図書館の設置が県より認可（創立の日）	
大正	元	10	23	市立図書館完成（花田町守下地内）	
	2	1	15	開館	
昭和	13	5	2	西八町へ移転新築開館（花田町守下の図書館は3月22日に閉館）	
	20	6	20	戦災のため休館	
	20	10	8	再開	
	24	4	1	館外貸出開始	
	26	4	1	図書館法の施行にともない閲覧無料化	
	26	7	7	南分館開館（富本町地内）	
	35	12	1	自動車文庫によるサービス開始	
	42	10	13	南分館閉館	
	42	11	1	向山大池町に市民文化会館図書館部門開館（西八町の図書館は7月1日閉館）	
	49	5		市民館への図書配本開始	
	49	11	1	司文庫開設	
	57	10	25	中央図書館完成（羽根井町地内）	
	57	12		市民文化会館図書館部門移転（館外奉仕部門は移転せず配本センターとなる）	
	58	2	23	羽根井町へ移転新築中央図書館開館（市民文化会館図書館部門は57年10月31日に閉館）	
	58	2		コンピュータシステム稼動、橋良文庫開設	
	58	7		自動車文庫廃止	
	59	4	12	配本センター貸出室開設（市民文化会館内）	
	59	11	1	第1回司文庫展開催	
	61	12	23	司文庫基金設置	
平成	2	2		中央図書館3階閉架書庫増設	
	3	4	1	開館時間の延長（平日午後7時まで）	
	3	6		瓦北文庫開設	
	3	9	21	第1回SPレコードコンサート開催	
	4	8	15	第1回「平和を求めて」展開催	
	4	11	11	図書館創立80周年記念展（菅江真澄展）開催	
	6	11		司文庫20周年記念蔵書目録作成・記念展開催	
	8	12		図書館コンピュータシステム更新	
	9	10	15	第1回三遠南信地域資料展開催	
	9	10		第1回飯田・豊橋読書交流会開催	
	9	12	13	第1回図書館まつり開催	

和暦	年	月	日	事	柄
平成	10	1	16	安井文庫開設	
	10	4	1	祝日開館開始	
	10	9	15	羽田八幡宮文庫開設150年記念展開催	
	11	7	20	ホームページ開設	
	11	10	2	丸山薫生誕100年記念展開催	
	12	1		丸山薫文庫開設	
	12	3		岩瀬正雄現代詩文庫開設	
	12	7	1	岩瀬正雄現代詩文庫開設記念展開催	
	14	11	2	図書館創立90周年記念展（橋良文庫のせかい展、久曾神昇記念講演会「私の九十年」）開催	
	15	4	1	月曜日の祝日開館開始、良寛文庫開設	
	15	4		初めての絵本との出会い（豊橋版ブックスタート）開始	
	17	3		豊橋市子ども読書活動推進計画策定	
	17	6	4	石巻・二川・南稜地区市民館とコンピュータネットワーク化、電子情報コーナー開設	
	18	3		豊橋市図書館整備構想策定	
	19	4	1	学校貸出開始	
		6		丸山薫展示コーナー開設	
	20	6	7	図書館コンピュータシステム更新	
	20	6		北部・南部・青陵地区市民館とコンピュータネットワーク化（こども未来館は7月26日から）	
	20	7	1	インターネット予約サービス開始（9月から受取館指定サービス開始）	
	21	3		『羽田八幡宮文庫旧蔵本目録』500部発行	
	21	6	6	牟呂地区市民館とコンピュータネットワーク化	
	23	4	1	貸出冊数を1人5冊から10冊に変更	
	23	6	7	インターネットによる返却期限の延長手続きサービス開始	
	23	7	1	羽田八幡宮文庫デジタル版ホームページ公開	
	24	4	1	創立100周年	
	25	1	15	開館100周年	
	25	3	31	南地域図書館(仮称)建設のため南稜地区市民館分室廃止	
	25	4	16	アイプラザ豊橋とコンピュータネットワーク化	
	25	7	2	中央図書館でフリースポット（公衆無線LAN）開始、デジタルデータ化にともないマイクロフィルム廃止、データベースコーナー開設	
	25	7	10	ブログ「豊橋市図書館日記」開設	
	26	1	15	100周年記念誌「豊橋市図書館100年のあゆみ」刊行	

3 組織



職員等構成

()内は人数のうち司書資格を有する者

職員	再任用職員	嘱託員	合計
25人(3人)	2人(0人)	20人(19人)	47人(22人)

※司書資格を有する職員は、専門員・一般図書担当・児童図書担当各1人。

※司書資格を有する嘱託員は、調査専門監を除く19人。

4 図書館協議会

豊橋市図書館条例にもとづき図書館長の諮問機関として設置されている。委員の定員は12人以内。

現委員（第16期）の任期は平成25年2月27日～27年2月26日までの2年間。

協議会委員氏名

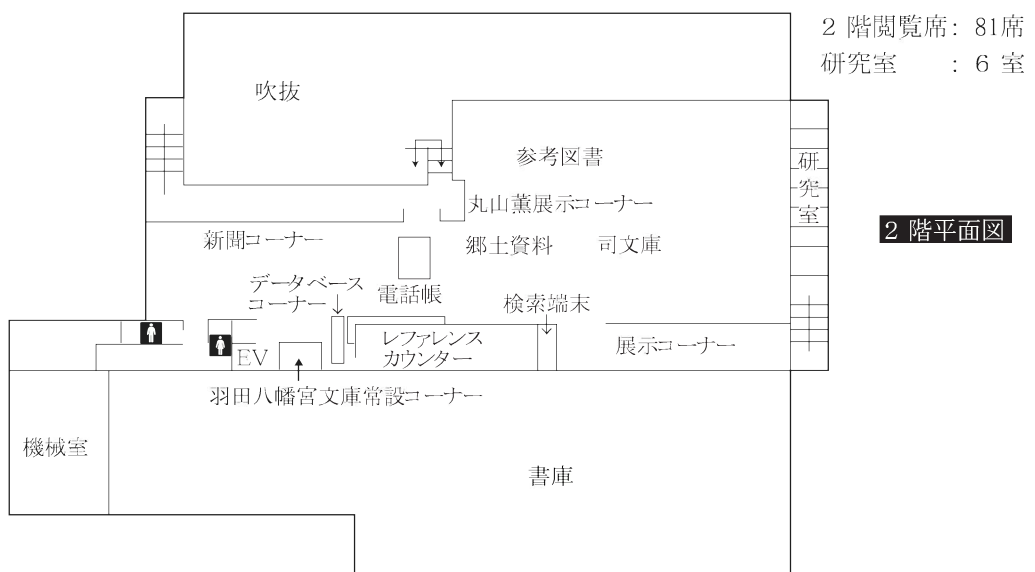
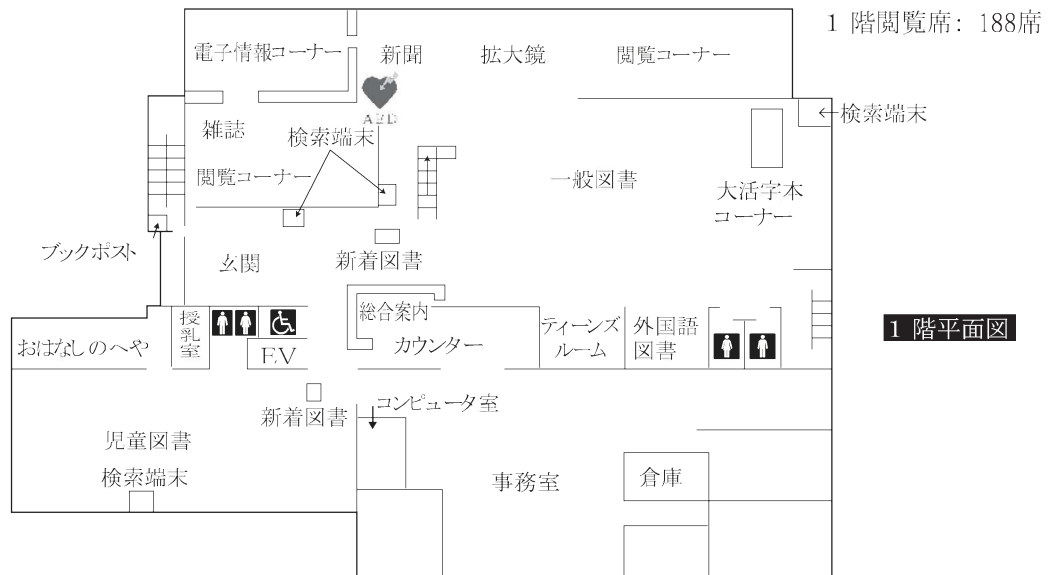
(平成26年9月1日現在、敬称略)

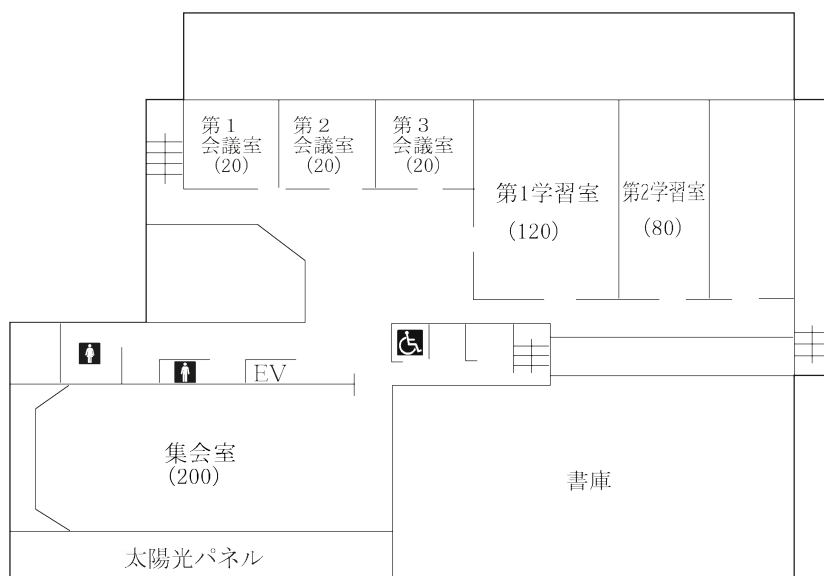
会長	豊田俊充	学識経験者	兼子知子	学校教育関係者
副会長	島田大助	学識経験者	杉浦由美	家庭教育の向上に資する活動を行う者
	浅沼千恵子	社会教育関係者	地宗一郎	学識経験者
	伊津野泰子	社会教育関係者	仲井和子	家庭教育の向上に資する活動を行う者
	大貝 彰	学識経験者	山田邦明	学識経験者
	古関智子	学校教育関係者	吉田和代	社会教育関係者

5 施設

1. 中央図書館(電話0532-31-3131)

所在地	豊橋市羽根井町48番地	敷地面積	6,426㎡
構造	鉄筋コンクリート造・一部P C造、地下1階、地上3階、一部4階建		
建築面積	2,312.30㎡		
延床面積	5,655.32㎡(内468.47㎡は増設分)		
事業費	15億6,017万円		
工期	昭和56年6月着工 昭和57年10月しゅん工		
開館	昭和58年2月23日		
増設工事	平成2年2月しゅん工		
増設費	1億352万円		
駐車場	正面駐車場(58台)	西側駐車場(140台)	
駐輪場	180台		



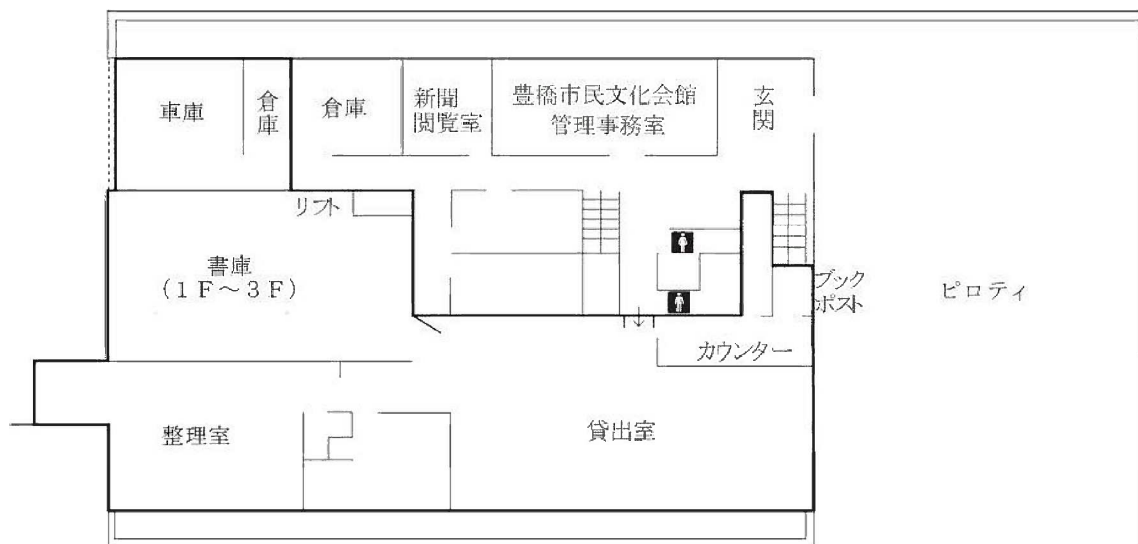


3階平面図

2. 配本センター(電話0532-62-2944)

所在地 豊橋市向山大池町20番地の1(豊橋市民文化会館内)

床面積 766 m²(貸出室 164 m² 新聞閲覧室 26 m² 整理室 86 m² 書庫 490 m²)



閲覧席: 32席

3. 分室

所在地 市内74か所(一覧はP28、29の分室利用状況参照)

6 利用案内

1. 中央図書館及び配本センター

◇開館時間

火～金曜日	午前9時30分～午後7時
土・日曜日・祝日	午前9時30分～午後5時

◇休館日

毎週月曜日	(祝日に当たるときは、その日後において最も近い休日でない日)
館内整理日	毎月第4金曜日(祝日に当たるときはその前日)
年末年始	12月29日～1月3日
特別整理期間	年1回約2週間(5月下旬～6月上旬) ※平成26年度は、システムを更新するため下記の期間 6月28日～7月3日、12月27日・28日、1月4日

◇貸出冊数

1人10冊まで

◇貸出期間

15日以内(予約が入っていなければ1回限り15日間の延長可)

◇団体貸出(配本センターのみ)

1団体100冊まで 1か月以内

◇学校貸出(中央図書館・配本センター)

それぞれの施設で1学校300冊まで 1か月以内

※市内の小中学校及び高等学校並びに豊橋市立家政高等専修学校

◇複写(著作権法の範囲内で利用可)

図書館所蔵の資料に限り、1枚20円で複写できる。

※中央図書館・配本センターともにコイン式のセルフコピー機(1枚10円から)を設置している。

◇中央図書館の会議室・集会室

読書会もしくは図書館資料に関する講演会、研修会、講習会などに利用できる。

◇中央図書館のCD、DVD、レコード、ビデオ視聴

館内でCDやDVD等の視聴ができる。

◇中央図書館のインターネット検索

パソコンでインターネットを利用できる。(1回30分、延長最大2回まで)

◇中央図書館のフリースポット(公衆無線LAN)

無料でインターネットに接続できる。

◇中央図書館のデータベース利用

判例体系、新聞記事等のデータベースが利用できる。(1回60分、延長最大2回まで)

2. 分室(市民館等に設置)

◇貸出冊数

1人10冊まで(ただし、各分室において10冊以内で調整できる)

◇貸出期間

15日以内

◇開館時間、休館日等

各市民館等の利用規定によって利用できる。

※ネットワーク8館(石巻・二川・北部・南部・青陵・牟呂地区市民館、こども未来館及びアイプラザ豊橋)は、中央図書館・配本センターの同一貸出券で貸出返却ができ、専用端末(OPAC)で全蔵書の検索ができる。

7 図書館サービス指標

指標		算式	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
市民一人当り	蔵書冊数	蔵書冊数 ／人口	2.4冊	2.4冊	2.4冊	2.4冊	2.4冊
	貸出冊数	貸出冊数 ／人口	4.4冊	4.4冊	4.9冊	4.8冊	4.7冊
	資料購入費	資料購入費 ／人口	163円	164円	136円	129円	126円
登録率		有効登録者数 ／人口 ×100	51.6%	52.8%	55.5%	17.6%	17.3%
登録者一人当り	蔵書冊数	蔵書冊数 ／有効登録者数	4.7冊	4.6冊	4.3冊	13.7冊	14.1冊
	貸出冊数	貸出冊数 ／有効登録者数	8.5冊	8.3冊	8.9冊	27.4冊	27.2冊
	資料購入費	資料購入費 ／有効登録者数	316円	311円	245円	733円	729円
蔵書回転率		貸出冊数 ／蔵書冊数	1.8回	1.8回	2.1回	2.0回	1.9回
図書購入平均価格		図書購入費 ／図書購入冊数	1,821円	1,797円	1,826円	1,775円	1,780円

※算式にある「有効登録者数」は、21年度から23年度まで「登録者数」を用いて計算。

◇算式に用いる各項目の値

	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末
人口	382,491人	381,631人	380,538人	379,678人	378,530人
有効登録者数※	197,256人	201,676人	211,059人	66,761人	65,458人
貸出冊数	1,676,994冊	1,668,924冊	1,878,704冊	1,827,881冊	1,778,125冊
蔵書冊数	926,897冊	917,974冊	915,752冊	917,369冊	922,446冊
資料購入費 (司文庫含む)	62,344,733円	62,694,783円	51,697,478円	48,944,925円	47,723,186円
図書購入費 (司文庫含む)	54,562,545円	54,727,271円	44,622,296円	42,020,089円	39,825,987円
図書購入冊数 (司文庫含む)	29,970冊	30,459冊	24,443冊	23,675冊	22,371冊

※24年度から、年度末時点で最終利用日から3年間利用のない者の登録を無効とし、年度末時点に有効な登録者数としている。ただし、21年度から23年度は登録者数。

8 予算

1. 歳出予算概要

(円)

(千円)

(千円)

事業名	25決算見込額	25予算額	26予算額
1. 中央図書館事業費	274,884,783	278,106	297,514
(1) 職員人件費	186,978,414	186,734	196,414
(2) 児童図書業務費	10,891,161	11,840	11,801
(3) 一般図書業務費	34,191,525	33,970	34,218
(4) レファレンス業務費	2,235,923	2,445	2,440
(5) 郷土・司文庫等図書業務費	3,167,962	3,862	2,924
(6) AV・CD電子図書業務費	1,709,716	1,751	1,790
(7) 行事開催業務費	12,072,520	12,419	10,181
(8) カウンター窓口業務費	21,605,812	21,985	22,346
(9) 共通費(施設整備費等)	2,031,750	3,100	15,400
2. 配本センター事業費	40,288,114	40,214	38,648
(1) 配本業務費	35,654,117	35,908	34,357
(2) カウンター窓口業務費	4,633,997	4,306	4,291
3. 南地域図書館(仮称)整備事業費	93,660,671	174,000	395,126
4. 共通事務費	48,295,295	46,896	181,048
合計	457,128,863	539,216	912,336

注) 嘱託員報酬等は中央図書館事業費の中の児童図書業務費、一般図書業務費、行事開催業務費、カウンター窓口業務費、配本センター事業費の中の配本業務費、カウンター窓口業務費及び共通事務費に含む。

◇資料購入費の内訳

(円)

(千円)

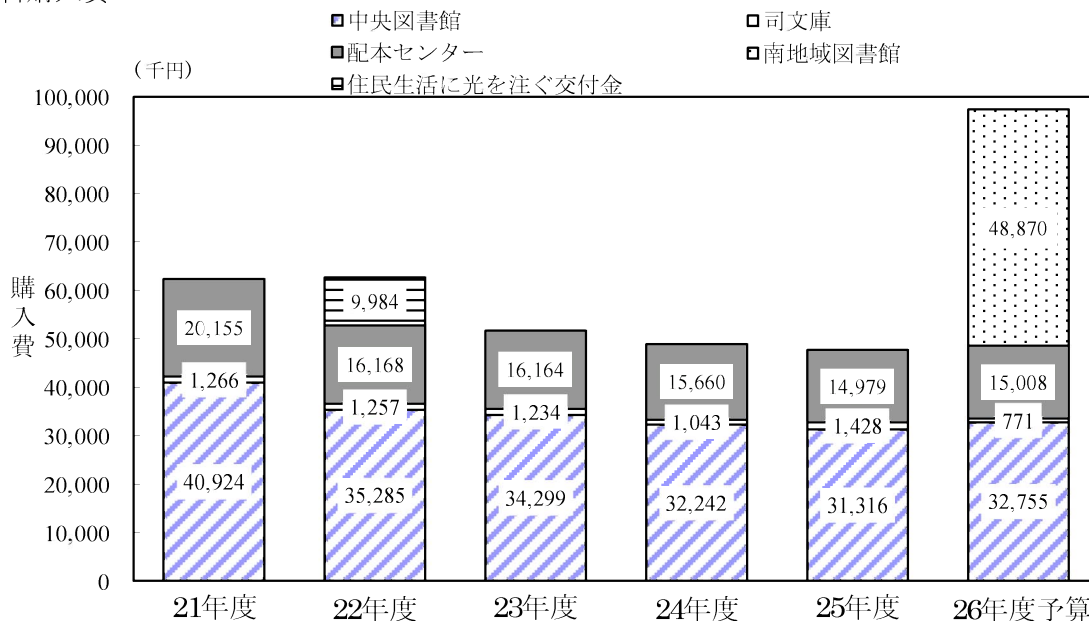
(千円)

	25購入量	25決算見込額	25予算額	26予算額
(ア) 図書購入費	22,371 (冊)	39,825,987	41,665	89,210
中央図書館 一般図書	8,258	17,236,756	17,300	17,116
児童図書	3,840	4,325,974	5,250	5,204
参考図書	296	2,235,923	2,445	2,440
郷土図書	84	415,530	870	895
司文庫	208	1,427,909	1,600	771
中央図書館小計	12,686	25,642,092	27,465	26,426
配本センター 一般図書	6,202	9,178,401	7,150	7,158
児童図書	3,473	4,927,332	6,910	6,883
参考図書	1	2,980	90	93
郷土図書	9	75,182	50	50
配本センター小計	9,685	14,183,895	14,200	14,184
南地域図書館 一般図書	-	-	-	38,100
児童図書	-	-	-	9,470
参考図書	-	-	-	0
郷土図書	-	-	-	1,030
南地域図書館小計	-	-	-	48,600
(イ) 視聴覚資料購入費	77 (枚)	255,379	270	540
中央図書館	77	255,379	270	270
南地域図書館	-	-	-	270
(ウ) 逐次刊行物購入費	329 (種)	6,705,601	6,330	6,513
中央図書館	269	5,909,897	5,530	5,689
配本センター	60	795,704	800	824
(エ) データベース使用料	3 (種)	936,219	969	1,141
中央図書館	3	936,219	969	1,141
合計	22,780	47,723,186	49,234	97,404

注) 分室の資料購入費は配本センターに含む。

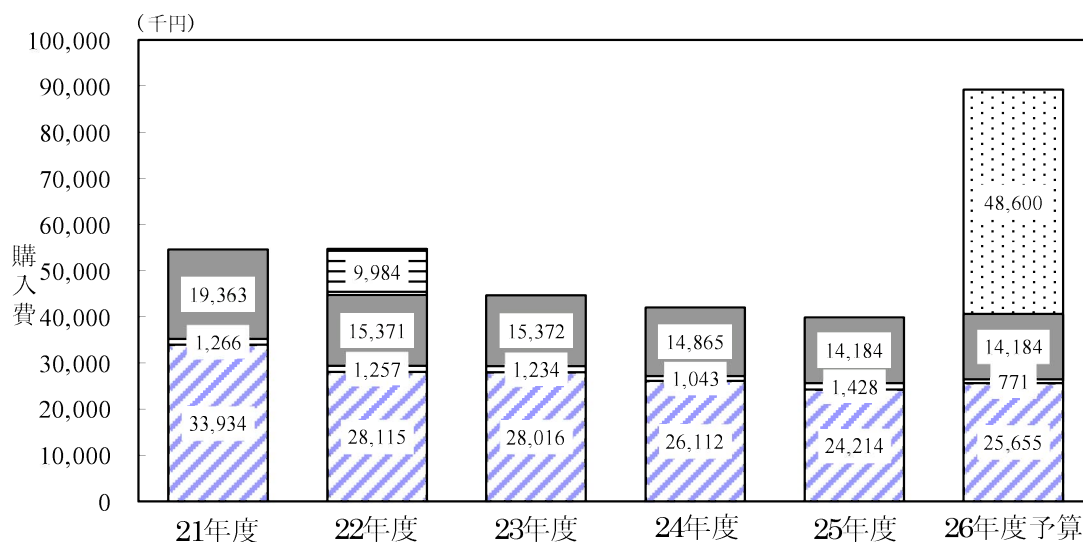
注) データベース使用料は、「役務費」と「使用料及び賃借料」から計上。

2. 年度別推移
(1) 資料購入費



年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度予算
購入費	62,345千円	62,694千円	51,697千円	48,945千円	47,723千円	97,404千円
市民一人当り	163円	164円	136円	129円	126円	—
総人口 (各年度末日現在)	382,491人	381,631人	380,538人	379,678人	378,530人	—

(2) 図書購入費



年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度予算
購入費	54,563千円	54,727千円	44,622千円	42,020千円	39,826千円	89,210千円

9 蔵書統計

平成25年度に受け入れた図書は28,756冊（うち購入22,371冊）で、除籍図書23,679冊を差し引

1. 蔵書資料総括表

(1) 図書資料

図書資料		0(総記)	1(哲学)	2(歴史)	3(社会科学)	4(自然科学)	5(技術・工学)		
中央図書館	一般	24年度末	(1,859)	(2,184)	(4,609)	(937)	(1,469)	(107)	
			34,687	18,978	47,062	66,736	28,987	33,964	
		25年度増減	購入	305	276	855	1,376	970	1,049
			寄贈	154	21	53	182	15	54
	除籍		△ 3,061	△ 153	△ 873	△ 675	△ 387	△ 634	
		一般合計	(1,859)	(2,184)	(4,609)	(937)	(1,469)	(107)	
			32,085	19,122	47,097	67,619	29,585	34,433	
	司文庫	24年度末	2,208	66	897	978	1,142	1,224	
		25年度増減	購入	0	0	17	0	4	1
			寄贈	0	0	0	0	0	0
除籍			0	0	0	0	0	0	
	司文庫合計	2,208	66	914	978	1,146	1,225		
	中央図書館合計	34,293	19,188	48,011	68,597	30,731	35,658		
配本センター	一般	24年度末	2,081	3,779	8,259	8,112	6,568	14,126	
		25年度増減	購入	146	171	425	416	726	1,513
			寄贈	32	10	6	32	14	8
			除籍	△ 116	△ 186	△ 495	△ 369	△ 344	△ 779
	配本センター合計	2,143	3,774	8,195	8,191	6,964	14,868		
24年度末合計		38,976	22,823	56,218	75,826	36,697	49,314		
購入合計		451	447	1,297	1,792	1,700	2,563		
寄贈合計		186	31	59	214	29	62		
除籍合計		△ 3,177	△ 339	△ 1,368	△ 1,044	△ 731	△ 1,413		
総計		36,436	22,962	56,206	76,788	37,695	50,526		

注1) 中央図書館の一般欄のうち、()内の数字は、和装本の蔵書冊数を表す。

注2) 中央図書館の一般欄の寄贈欄には、国際ソロプチミスト豊橋分(別掲14ページ)を含む。

注3) 配本センターには、分室の図書資料を含む。